平成21年10月30日

各　位

上場会社名　アイダエンジニアリング株式会社
代　表　者　取締役社長　会 田 仁 一
（コード番号　６１１８　東証第１部）
問合せ先　取締役経営企画管理部長　武 井 栄 二
（TEL. 042 － 772－ 5231 ）

第２四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに特別損失計上（個別）に関するお知らせ

平成21年5月14日に公表した平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想と比較して、本日公表の実績につきまして、下記の通り差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、平成21年5月14日に公表した平成22年3月期通期業績予想の修正及び特別損失計上（個別）につきましてお知らせいたします。

記

１．平成22年3月期第2四半期業績予想と実績との差異

（１）連結業績予想と実績の差異

第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,000	△1,000	△1,000	△600	△9.40
今回発表予想（B）	17,738	△1,508	△1,425	△5,212	△81.64
増減額（B－A）	2,738	△508	△425	△4,612	－
増減率（%）	18.3	－	－	－	－
（ご参考）前期第２四半期実績（平成21年3月期第２四半期）	28,000	798	953	799	12.10

（２）個別業績予想と実績の差異

第2四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	10,000	△800	△800	△500	△7.83
今回発表予想（B）	12,681	△1,257	△1,172	△7,143	△111.89
増減額（B－A）	2,681	△457	△372	△6,643	－
増減率（%）	26.8	－	－	－	－
（ご参考）前期第２四半期実績（平成21年3月期第２四半期）	20,215	583	655	670	10.14

（３）差異が生じた理由

売上高は、期初受注残案件の引渡しが順調に進み前回予想対比増加しましたが、売上高の構成において汎用機及びサービス売上が減少したことから原価率が悪化し営業損失及び経常損失が前回予想を上回る結果となりました。こうした業績動向を鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩し法人税等調整額として計上し四半期純損失は前回予想を上回ることとなりました。また、個別業績においては法人税等調整額の計上に加え、子会社アイダ S.r.l.について子会社株式評価損を計上したこともあり、当期純損失は前回予想を上回る結果となりました。

２．平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正

（１） 連結業績予想の修正

通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	30,000	△2,500	△2,500	△1,900	△29.76
今回発表予想（B）	36,000	△2,500	△2,500	△6,100	△95.54
増減額（B－A）	6,000	－	－	△4,200	－
増減率（%）	20.0	－	－	－	－
（ご参考）前期実績（平成 21 年 3 月期通期）	60,675	955	1,103	810	12.41

（２）個別業績予想の修正

通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	22,000	△2,000	△2,000	△1,700	△26.63
今回発表予想（B）	23,000	△2,300	△2,200	△8,200	△128.43
増減額（B－A）	1,000	△300	△200	△6,500	－
増減率（%）	4.5	－	－	－	－
（ご参考）前期実績（平成 21 年 3 月期通期）	43,458	375	278	104	1.60

（３）修正の理由

売上高につきましては、期初受注残案件の引渡しにより前回予想対比増加となる見込でありますが、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の計上で当期純損失は前回予想を上回る見込みであります。また、個別業績予想において営業損失及び経常損失並びに当期純損失は、上記「１．平成 22 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績との差異　（３）差異が生じた理由」において述べた内容と同様の理由により前回予想を上回る見込みであります。

３．特別損失計上

個別

欧州の連結子会社アイダ S.r.l.の累積損失に対し、子会社株式評価損 2,424 百万円を特別損失として計上しております。

（注）上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上